



東松照明、《京まんだら: 聖護院》、1983、©Tōmatsu Shōmei Interface

海外若手研究員 による 府民向け セミナー

講演

東松照明と《京まんだら》
—ステレオタイプを超え、
日本のアイデンティティを
再考する—



ハンジヘ (京都学研究員)

2025. **3.11** (火) 13:30~14:30
(開場13:00)

会場: 京都府立京都学・歴彩館 小ホール

無料
定員70名

予約不要
当日先着順

海外における
日本研究の
新地平

研究テーマ

東松照明と「京都」シリーズ

戦後日本を代表する写真家の一人、東松照明は、在日米軍基地とその周辺の光景を撮り続けた「占領」シリーズで有名である。シリーズの根底にある中心的テーマは、戦後日本のナショナルアイデンティティーの問題であった。本研究では、東松が京都の寺院や宗教祭事等の伝統文化を撮影した「京都」シリーズに着目し、彼がいかにナショナルアイデンティティーの問題にアプローチし、答えようとしたかを探求する。

略歴

ニューヨーク大学大学院（修士）、
上智大学大学院グローバル・スタディーズ研究科グローバル社会専攻修了（博士）、
上智大学グローバル・スタディーズ研究科研究員、
上智大学ライティングセンター講師、
テンプル大学ジャパンキャンパス非常勤講師、
上智大学総合グローバル学部特別研究員、
セインズベリー日本藝術研究所Robert and Lisa Sainsburyポスドクターフェロー

アクセス



●ご来場には、地下鉄・バス等の公共交通機関をご利用ください。

- ▶ JR・近鉄京都駅、阪急烏丸駅から
京都市営地下鉄 烏丸線「北山駅」下車 (①出口)
南へ徒歩約4分
- ▶ 京阪出町柳駅から
京都市バス1
府立大学前(北大路通)下車 北へ徒歩約6分
- ▶ JR二条駅から
京都市バス206
府立大学前(北大路通)下車 北へ徒歩約6分